

## 電子キーが正常に働かないときは

電子キーと車両間の通信がさまたげられたり（→P.127）、電子キーの電池が切れたときは、スマートエントリー&スタートシステムとワイヤレスリモコンが使用できなくなります。このような場合、次の手順でドアを開けたり、エンジンを始動したりすることができます。

### 知識

#### ■電子キーが正常に働かないとき

- 車両カスタマイズ機能でスマートエントリー&スタートシステムの設定を確認し、非作動になっている場合には、作動可能に設定変更してください。（→P.524）
- 電子キーが節電モードに設定されていないことを確認してください。設定されている場合は解除してください。（→P.127）

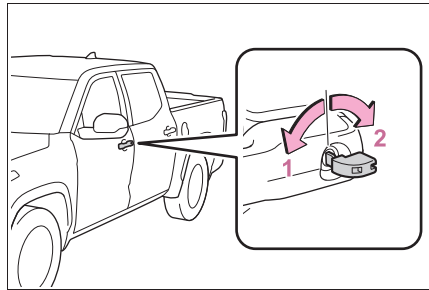
### 注意

#### ■スマートエントリー&スタートシステムの故障などで販売店に車両を持っていくとき

車両に付属しているすべての電子キーをお持ちください。

#### ドアを施錠・解錠するには

メカニカルキー（→P.104）を使って次の操作ができます。（運転席ドアのみ）

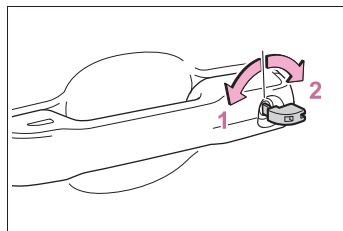


- 1 全ドア施錠
- 2 全ドア解錠

キーを回すと運転席ドアのロックが解除されます。もう一度回すと、他のドアのロックも解除されます。

### 知識

#### ■キー連動機能



- 1 ドアガラスが閉まる（まわし続ける）
- 2 ドアガラスとパノラマムーンルーフ★が開く（まわし続ける）

トヨタ販売店での設定変更が必要です。

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

**警告**

■ **メカニカルキーを使ってパワーウィンドウとパノラマムーンルーフ★を操作するとき**

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

ドアガラスやパノラマムーンルーフに人が挟まれるおそれがないことを確認してから操作してください。

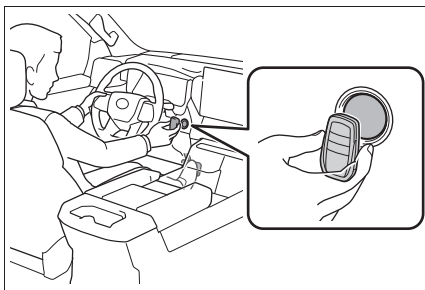
またお子さまには、メカニカルキーによる操作をさせないでください。お子さまや他の人がドアガラスやパノラマムーンルーフに挟まれたり巻き込まれたりするおそれがあります。


**エンジンを始動するには**

- 1 シフトレバーがPの状態ブレーキペダルを踏む
- 2 スイッチが付いている側を表にして、電子キーでエンジンスイッチにふれる

電子キーを認識するとブザーが鳴り、ONへ切りかわります。

車両カスタマイズ機能でスマートエントリー&スタートシステムの設定が非作動になっているときは、ACCへ切りかわります。



- 3 ブレーキペダルをしっかりと踏み込んで、マルチインフォメーションディスプレイに  が表示されていることを確認する
- 4 エンジンスイッチを短く確実に押す

処置をしても作動しないときは、トヨタ販売店にご連絡ください。

**知識****■エンジンの停止方法**

通常のエンジンの停止方法と同様に、パーキングブレーキをかけ、シフトレバーをPにしてエンジンスイッチを押します。

**■電子キーの電池交換**

ここで説明しているエンジンの始動方法は一時的な処置です。電池が切れたときは、ただちに電池の交換をおすすめします。(→P.451)

**■オートアラームについて**

メカニカルキーで施錠した場合、オートアラームが設定されません。なお、オートアラーム設定中にメカニカルキーで解錠すると、警報が鳴りますのでご注意ください。(→P.70)

**■エンジンスイッチのモードの切りかえ**

エンジン始動方法の手順3で、ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチを押すと、エンジンが始動せず、スイッチを押すごとにモードが切りかわります。(→P.181)